

山陽セフティ

駆けつけ介護サービスを開始

総合警備の㈱山陽セフティ（岡山市北区表町3-23-18、中居正志社長、資本金1億円）は、3月1日から、自宅訪問型介助サービス「介護み守りくん」を開始する。

独居老人や女性、持病がある人向けに提供している緊急通報システム「緊急み守りくん」の付加サービス。専用リモコンの非常ボタンを押すと24時間体制の管制センターに連絡でき、介護職員初任者研修課程を修了した警備員が自宅まで駆けつけ、着替えやトイレ、移動などを介助する。利用状況は、月に一度メールやファクスで家族に知らせる。

従来、緊急連絡後25分以内に駆けつけ、状況に応じて家族ら指定連絡先、警察、消防などに通報するサービスを展開してきたが、介護に関する問い合

わせが増えてきたことからラインアップに加えた。現状、6人の警備員が資格を取得しており、岡山市中心部限定でサービスを開始。随時有資格者数を増やしエリアを拡大する。

月額基本料3000円

サービス料金は、月額基本料金3000円、駆けつけサービス1回につき3500円（夜間は4500円）。初回工事費は1万5000円。最低契約期間は3年間。オプションとして、住宅用火災報知器（月額600円）、人の動きを察知して安否確認するライフリズム（同700円）なども提供する。

同社では「高齢者が自ら身を守り、安心して生活できる環境を提供したい」としている。問い合わせは同社（電話086-231-7485）へ。